



有年小だより

【校訓】ほがらか はつらつ すこやか



こまどり

うね
赤穂市立有年小学校

本校の卒業生が名付けたはばタン



〒678-1186

赤穂市西有年2853番地

TEL 0791-49-2081

発行者 江尻裕亮



1年生が特殊詐欺防止運動に取り組みました



電話等による巧妙で悪質な特殊詐欺によって、高齢者の方が被害に遭われる事件が後を絶ちません。

9月17日（木）、このような犯罪による被害をなくそうと、1年生がお年寄りに注意を喚起するペン立てを作りました。赤穂市と赤穂警察署の方も来られました。

子供たちは、紙製の台紙にきれいに色を塗り、線に沿って丁寧に組み立てて、1つ1つ一生懸命に作りました。

心を込めて作ったペン立ては、地域の高齢者の方と、有年地区民生委員長の寺内一成さんにお渡ししました。

このペン立てが被害防止に役立ってくれることを願っています。



おしいさん、おばあさん、気を付けてくださいね



5年生が1泊2日の自然学校で学んできました



9月16日（水）～17日（木）、5年生は南但馬自然学校に1泊2日の自然学校に出かけました。今年のテーマは「Enjoy（楽しもう）」です。

新型コロナウイルスの影響で、4泊5日から1泊2日に期間が短縮されましたが、だからこそ、思い切り楽しい思い出をつくりたいとの思いから「Enjoy」というテーマになったと聞きました。

5年生7名は、1泊2日の活動を通して多くのことを学びました。

家の中でゲームをする楽しさとはちがって、大自然の中でみんなが楽しむためには、自分の役割に責任をもち協力することが大切だと気づきました。また、自信を持って何事にも挑戦したり、思いやりの心で仲間に関わったりすることの大切さにも気づきました。そして、自分達が楽しめたのはおうちの方や地域の方々をはじめ多くの方々の支えのおかげであることに気づき、感謝の心をもつことができました。楽しさというものは、味わって終わるだけでなく、それを創り出すために協力や支えが必要だということを実感することができ、充実した自然学校になりました。



ともに過ごした3校の仲間



キャンプファイヤー



基地づくり

【学校規模適正化問題についてのお知らせ】

このことにつきましては、かねてより学校運営協議会の皆様をはじめ、保護者・地域の皆様に慎重な議論を重ねていただき、本年6月に統廃合反対の要望書を赤穂市長に提出していただきました。このほど、市長より回答がありましたのでお知らせいたします。

「現時点における本市学校統廃合は適切ではないと考察される。今後、5年後の令和7年を目途に、再度統廃合の適否を検討するのが望ましい。」(要点のみ)

少人数クラスにおける一人一人に応じたきめ細やかな教育が世界のスタンダードである点や、学校が地域の灯りである点などに加え、コロナ禍における小規模校の良さという点も加味されて今回の決定となったと聞いています。

学校運営協議会及び関係者の皆様には、別途詳細をお伝えいたします。ご不明な点がございましたら、学校(教頭)にお問い合わせいただけますようお願いいたします。

学校存続のためにご協力いただいたすべての皆様に心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



ALTの先生が来られています



9月4日(金)から、ALTの先生が来られています。

Shantel Acuna(シャンテル・アクナ)先生です。シャンテル先生はアメリカのフロリダ州から赤穂に来られて3年目だそうです。

先生は11月末までの毎週金曜日に来られて、1~4年生の外国語活動と5・6年生の外国語(英語)の授業をしてくださいます。給食や昼休みも一緒に過ごし、ふれあいを深めます。

子供たちは、毎年この時期になると外国からALTの先生が来てくださることをとても楽しみにしています。ネイティブな英語を耳から吸収し、子供たちの発音は、どんどん英語らしく聞こえるようになってきています。今や英語は国際語です。しっかり身に付けてほしいと思います。



3年生の外国語活動



教育実習が始まっています



今年の実習生は寺内素子さん(平成23年度卒業生)です。

期間は9月14日から10月13日までの4週間で、1年生(耳田学級)を担当しています。

本校では、昨年・今年・来年と、3年連続で教育実習生の受け入れが続きます。教職は未来をつくる仕事です。ふるさと有年から教師の卵が育つことは、学校としても大変喜ばしいことです。



実習生も1年生もがんばっています

学習指導員・スクールサポートスタッフが着任します

新型コロナウイルス感染症拡大防止にかかる学校体制をサポートするために、8月から松本優香さん(東有年)が学習指導員として着任しています。また、10月からは坂本恵さん(上郡町)がスクールサポートスタッフとして着任する予定です。

お二人はそれぞれの立場で子供たちをしっかりと支えてくださいます。有年小学校は新しいスタッフを迎え、チームワークを一層高め、実りの秋に向けて前進します。



ふるさと有年の
美しい言葉「しぶら」
(彼岸花)

※ 今号タイトルのはばタンは、食欲の秋にちなんで「いただきますはばタン」です。